

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	農地環境整備事業	都道府県名	新潟県	地区名	高倉
-----	----------	-------	-----	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	2 6 0, 4 9 6 千円	
年 効 用	②	1 3, 7 0 2 千円	
廃 用 損 失 額	③	－ 千円	廃用する施設の現存価値
総 合 耐 用 年 数	④	4 5 年	当該事業の耐用年数
還元率×（1＋建設利息率）	⑤	0. 0 4 9 9	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥＝②÷⑤－③	2 7 4, 5 8 9 千円	
費 用 便 益 比	⑦＝⑥÷①	1. 0 5	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作 物 生 産 効 果	8 8 3	ほ場整備に伴う用排水路の整備及び乾田化等による単収の増加及び作付の増減 対象作物：水稲、大豆、ナス
営農経費の節減	営 農 経 費 節 減 効 果	7, 4 3 6	区画の大型化や農地集積、道水路整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稲、大豆、ナス
	維持管理費節減効果	5 1 1	用排水施設等の改修、統廃合に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：用水路
施設更新による従前の農業生産の維持	更 新 効 果	4, 8 3 0	老朽化した施設の更新による従前の機能の維持 対象施設：用水路
地域生活環境の保全・向上	地 籍 確 定 効 果	4 2	国土調査がなされていないため、本事業の確定測量により地籍が確定する
計		1 3, 7 0 2	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	農地環境整備事業	都道府県名	新潟県	地区名	寺字
-----	----------	-------	-----	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	274,601千円	
年 効 用	②	18,342千円	
廃 用 損 失 額	③	－ 千円	廃用する施設の現存価値
総 合 耐 用 年 数	④	38年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.0533	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤－③	344,127千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.25	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	2,558	ほ場整備に伴う用排水路の整備及び乾田化等による単収の増加及び作付の増減 対象作物：水稲、大豆、枝豆
営農経費の節減	営農経費節減効果	10,772	区画の大型化や農地集積、道水路整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稲、大豆
	維持管理費節減効果	521	用排水施設等の改修、統廃合に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：用水路、ため池
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	4,445	老朽化した施設の更新による従前の機能の維持 対象施設：用水路、排水路、農道、ため池
地域生活環境の保全・向上	地籍確定効果	46	国土調査がなされていないため、本事業の確定測量により地籍が確定する
計		18,342	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	農地環境整備事業	都道府県名	愛知県	地区名	名倉西
-----	----------	-------	-----	-----	-----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	588,000千円	
年 効 用	②	39,305千円	
廃 用 損 失 額	③	4,768千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	30年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.0597	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤－③	653,607千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.11	

2. 年効用の総括

項 目	年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	7,862	水田の排水改良や用水の安定管理による水稲、転作作物の単収の増加 対象作物：水稲・スイートコーン・トマト(施設)
営農経費の節減	—	
	4,352	用排水施設等の改修に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：用水路・排水路・管理道路
施設更新による従前の農業生産の維持	27,091	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設：用水路・排水路
計	39,305	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	農地環境整備事業	都道府県名	福岡県	地区名	本道寺・香園
-----	----------	-------	-----	-----	--------

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	6 6 7, 8 0 0 千円	
年 効 用	②	4 1, 5 5 9 千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	2 9 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 6 0 8	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤－③	6 8 3, 5 3 6 千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1. 0 2	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	6, 6 3 6	ほ場条件の改善による転作作物の新規作付導入や単収の増加 対象作物：小麦、ブロッコリー、キャベツ、大根、にんじん、とまと、ナス、きゅうり、ホウレンソウ、はくさい、レタス、いちじく、たまねぎ
営農経費の節減	営農経費節減効果	1 3, 5 5 2	ほ場条件の改善による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稲、大豆、小麦、ブロッコリー、キャベツ、大根、にんじん、とまと、ナス、きゅうり、ホウレンソウ、はくさい、レタス、いちじく、たまねぎ
	維持管理費節減効果	2 9 7	用排水施設及び農道の改修、統廃合に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：用水路、排水路、農道
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	2 1, 0 7 4	老朽化した施設の更新による機能の継続・維持 対象施設：用水路、排水路、道路
計		4 1, 5 5 9	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	農地環境整備事業	都道府県名	福岡県	地区名	木城
-----	----------	-------	-----	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	2 5 7, 2 0 0 千円	
年 効 用	②	1 7, 4 1 6 千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総 合 耐 用 年 数	④	3 4 年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0. 0 5 5 7	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤－③	3 1 2, 6 7 5 千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1. 2 1	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	7, 2 5 5	ほ場条件の改善による転作作物の作付面積拡大や単収の増加 対象作物：水稲、大豆、小麦、ねぎ、ケール、ハクサイ、キュウリ、たまねぎ、だいこん
	品質向上効果	9 9	農道の舗装による作物損傷等の軽減 対象作物：ハクサイ、たまねぎ、だいこん
営農経費の節減	営農経費節減効果	7, 4 9 3	ほ場条件の改善による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：水稲、大豆、小麦、ねぎ、ケール、ハクサイ、キュウリ、たまねぎ、だいこん
	維持管理費節減効果	3 1 2	用排水施設及び農道の改修、統廃合に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：用水路、排水路、農道
	営農に係る走行経費節減効果	4 7 5	農産物の輸送及び通作に係る経費の節減 対象作物：水稲、ハクサイ、たまねぎ等
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	1, 6 5 0	老朽化した施設の更新による機能の継続・維持 対象施設：用水路、排水路、道路
地域の生活環境の保全・向上	林業走行経費節減効果	1 3 2	農道の舗装による林業者の走行経費等節減（稼働時間の短縮、走行速度の向上）
計		1 7, 4 1 6	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	農地環境整備事業	都道府県名	鹿児島県	地区名	上名
-----	----------	-------	------	-----	----

1. 費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費	①	189,310千円	
年 効 用	②	10,385千円	
廃 用 損 失 額	③	— 千円	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数	④	42年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)	⑤	0.0511	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	⑥=②÷⑤-③	203,229千円	
費 用 便 益 比	⑦=⑥÷①	1.07	

2. 年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	作物生産効果	3,452	用排水路改良等による作付面積の拡大や単収増加 対象作物：普通水稻, ソルゴー, イタリソ
営農経費の節減	営農経費節減効果	5,344	区画整理に伴う営農機械大型化による営農経費節減 対象作物：普通水稻, ソルゴー, イタリソ
	維持管理費節減効果	439	排水施設の改修に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：排水路
施設更新による従前の農業生産の維持	更新効果	1,150	老朽化した施設の更新による従前の農業生産の維持 対象施設：排水路, 農道
小 計		10,385	